家族で決めておこう！

災害時の連絡のルール

災害は、家族みんながそろっているときに起きるとは限りません。
遠く離れて暮らすお子さんやお孫さん。災害が発生したとき、家族の安否を迅速に確認 できることが重要です。
お正月に家族全員が集まる機会を利用して、災害時の連絡のルールを話し 合ってみませんか？決めたことはメモにまとめて、お財布などに入れて常時携帯しておくと、いざという時に慌てることがありません。

どうやって連絡する？

家族みんなが携帯電話を持っている場合でも、災害時は回線がつながりにくくなるため、連絡がとれない場合があります。

携帯電話

通話より
メールが有効

公衆電話

災害時でも通話時に
10円・100円硬貨が
必要(通話後に返却)

PC･スマホ

SNSが有効

誰が、誰に？

安否確認する際の電話番号を、家族で決めておきましょう

携帯電話がつながらない場合

災害用伝言ダイヤル：
伝言時間は30秒、伝言内容は48時間で消去
利用できるのは被災地域の市外局番から始まる電話番号に限定
録音: 171 + 1 + 電話番号
再生: 171 + 2 + 電話番号

正月三が日は終日
体験利用できます！

携帯電話の災害用伝言板：
携帯電話会社が提供するサービスで、自分の安否について100文字程度のメッセージをサービス終了時まで登録可能
安否を知りたい人の携帯番号を入力して検索

災害用ブロードバンド伝言板（web171）：
携帯電話やIP電話など全ての電話番号から100文字程度のメッセージが48時間登録可能

誰と？

災害発生時は、被災地と離れた場所の方が電話がつながりやすくなります。あらかじめ遠方の親戚や友人などを連絡先に決めておくと、家族間で安否が確認できます。

家族の未来について
話し合ってみませんか？

日ごろは、仕事や学校でお忙しい家族や離れて暮らす家族も、
年末年始のお休みを利用して実家に集まることも多いのではないでしょうか。
美味しいお正月料理に、楽しいオシャベリ…
ぜひ、その機会に「家族の未来」について話し合ってみませんか?
これから充実したシニア世代を過ごすための、お父さん・お母さんのサポート。
離れて暮らす子どもさんの実家の心配事など…
「また、今度ゆっくり…！」と先送りでなく、じっくり話し合ってみませんか？

例えば、

- **実家の将来**

  リフォームや二世帯住宅への建て替え、賃貸や売却、一時的な空家管理などについて、具体的に、必要な手続きや費用を調べ、家族で　情報共有し意向確認を

- **親の介護**

  親御さん世代の希望と、子どもさん世代の対応できることなど

- **財産の把握・整理**

  土地や家屋・預金・証券など、権利書や通帳などの重要書類の把 握・整理と保管場所の確認。借入金についても、確認を。

- **相続についての準備**

  “争続”にならないための遺言書の作成や、認知症になった時の対策（家族信託・夫婦信託・後見制度など）の検討

お気軽にご相談下さい。遺品整理、生前整理、介護予防整理だけでなく、
ご実家のお悩みごとや相談についても各士業の先生方・提携している信頼できる業者と協力し、お客様のニーズにワンストップでお応えします。

ベリエストハートへのお問合せ・ご相談はお気軽に！

☎ 093-234-0325

ベリエストハート